甲府中学・甲府一高東京同窓会

結び直そう
同窓の絆

平成16年7月9日

於　東京會舘

H16年東京同窓会に向けてのホームページ

http://www5f.biglobe.ne.jp/~kf1-tokyo

平成16年度　甲府中学･甲府一高東京同窓会

総会次第　於11階ゴールドルーム

第一部 総会（17:30～18:30）	司会 41卒当番幹事副幹事長 内藤　茂好
一、 **開会の辞**	平成16年度41卒当番幹事長 髙木　悦子
一、 **会長挨拶**	東京同窓会会長 恩田　宗
一、 **議　事**	議　長 恩田　宗
Ⅰ）審議事項	
１号議案 **平成15年度決算報告**	平成15年度副幹事長 佐野　允夫
２号議案 **平成15年度決算監査報告**	監　事 内藤　健二
３号議案 **平成16年度予算(案)について**	41卒当番幹事会計 中井　久子
４号議案 **次期役員選任について**	
Ⅱ）報告事項	
１）東京同窓会基金の報告と今後の課題について	東京同窓会副会長 神山　茂
２）一紅会活動状況について	一紅会会長 飯田冨美子
一、 **来賓御挨拶**	甲府一高校長 植松　和夫 様
	甲府中学･甲府一高同窓会長 飯田　祥雄 様
一、 **閉会の辞**	当番幹事副幹事長 小針　直美

平成16年度　甲府中学・甲府一高東京同窓会

懇親会次第　於　9階ローズルーム

第二部 懇親会（18:30～20:30）　　司会　41卒当番幹事 梶　圭子
（風間、手塚）

一、同窓物故者に弔意の黙祷　　41卒当番幹事副幹事長 小針　直美
一、開会の辞　　平成16年度41卒当番幹事長 髙木　悦子
一、会長挨拶　　東京同窓会会長 恩田　宗
一、乾杯の音頭　　東京同窓会名誉会長 渡辺　喜一
一、会食・歓談
　　独唱　中嶋啓子(41卒旧姓角田)　梶圭子(41卒旧姓金原)
　　BGM ピアノ演奏
　　甲州ワイン試飲コーナー（ワインアドバイザーによる試飲会）　ワインアドバイザー 大森優子
　　甲府中学校歌および甲府一高校歌斉唱
一、万歳三唱　　東京同窓会副会長 井上　幸彦
一、閉会の辞　　41卒当番幹事会計 中井　久子
　＊散会後、41卒から42卒への幹事団交代式

以　上

物故者氏名

ここに謹んで哀悼の意を表します

飯高	新一郎	昭和11年卒業	望月	武造	昭和27年卒業
今村	平八郎	昭和11年卒業	塩野	誠	昭和29年卒業
加藤	育三	昭和11年卒業	小俣	博	昭和29年卒業
窪田	九十九	昭和11年卒業	岡崎	幸子	昭和29年卒業
山本	三郎	昭和13年卒業	(旧姓中川)		
横森	美心	昭和13年卒業	宮川	久	昭和29年卒業
矢崎	久敏	昭和16年卒業	神宮寺	公男	昭和30年卒業
笠井	正義	昭和17年卒業	箭本	雄	昭和30年卒業
小林	信三	昭和17年卒業	飯尾	力	昭和33年卒業
宮崎	五郎	昭和17年卒業	佐野	晄一	昭和34年卒業
三井	栄次	昭和18年卒業	秋山	忠男	昭和39年卒業
原	昭夫	昭和20年A卒業	古屋	陽一郎	昭和39年卒業
三井	新三	昭和20年A卒業	市瀬	文彬	昭和39年卒業
輿石	昭	昭和20年B卒業	輿水	孝樹	昭和40年卒業
内藤	斐男	昭和20年B卒業	北原	敦浩	昭和40年卒業
飯田	規和	昭和20年B卒業	藤本	幸永	昭和41年卒業
山田	耕作	昭和20年B卒業	名取	孝	昭和41年卒業
角田	敏光	昭和21･22年卒業	木村	恵一	昭和43年卒業
内藤	文夫	昭和21･22年卒業	大熊	なえ子	昭和46年卒業
花輪	光	昭和25年卒業	(旧姓宮尾)		
相川	定弘	昭和27年卒業	長田	雄二	昭和54年卒業
中川	昭男	昭和27年卒業			

平成15年度　会計報告

単位:円

項目	平成15年度予算	平成15年度実績	予算－実績
【収入の部】			
1. 前期繰越金			
2. 同窓会参加費用			
3. 祝金・寄附金			
4. 日新鐘広告収入			
5. 雑収入			
合計			
【支出の部】			
1. 総会・懇親会費（含、イベント費用）			
2. 当番幹事会費			
3. 幹事会費用（15/5月）			
4. 事務経費			
5. 通信・印刷費			
6. 日新鐘・総会資料制作費			
7. 一紅会勘定費用			
8. 運営基金勘定			
9. 母校同窓会寄付			
10. 引継式費用（15／9）			
11. 雑費			
小計			
次期繰越金			
合計	8,185,625	10,476,638	△ 2,291,013

平成16年度予算(案)

単位:円

	項　目	平成16年度予算	平成15年度実績
【収入の部】			
1.	前期繰越金		
2.	同窓会参加費用		
3.	祝金・寄附金		
4.	日新鐘広告収入		
5.	雑収入		
	収入の部計		
【支出の部】			
1.	総会・懇親会費 (含、イベント費用)		
2.	当番幹事会費		
3.	幹事会費(5月)		
4.	事務経費		
5.	通信・印刷費		
6.	日新鐘・総会資料制作費		
7.	東京同窓会名簿作成 ホームページ管理費		
8.	一紅会援助費		
9.	運営基金繰入		
10.	母校同窓会寄付		
11.	引継式費用		
12.	雑費		
	小計		
	次期繰越金		
	支出の部計	8025350	10,476,638

甲府中学・甲府一高東京同窓会　次期役員選出について

会長・副会長・幹事候補者名簿

会長候補	再任	恩田　宗	昭和27年卒
副会長候補	再任	神山　茂	昭和30年卒
副会長候補	再任	井上　幸彦	昭和31年卒
副会長候補	再任	笠井　莞爾	昭和33年卒
副会長候補	再任	田中　友昭	昭和35年卒
副会長候補	新任	飯田　冨美子	昭和33年卒
（一紅会会長）			
監事候補	再任	内藤　健二	昭和27年卒
監事候補	再任	伊藤　昭	昭和34年卒

（名誉会・顧問名簿）

名誉会長	再任	渡辺　喜一	昭和18年卒
顧　問	再任	小宮山　優	昭和20年卒
	再任	秋山　哲郎	昭和23年卒

東京同窓会積立基金ご協力者芳名録

（平成15年～平成16年）

氏　　名	日　付	基金への入金	その他入金	その他出金	備　　考
	H15.4.1		¥25		利子（普通口座）
振込用紙印	H15.4.16			¥1,100	
	H15.4			¥15,750	供花（飯野家ご葬儀）立替
	H15.4			¥105	同上振込手数料 立替
	H15.4			¥1,638	弔電（飯野家ご葬儀）立替
	H15.5		¥33,873		役員一同より 立替金精算
白倉様	H15.5.12	¥10,000			
丹沢様	H15.7.14	¥10,000		¥70	
宮沢様	H15.7.15	¥10,000		¥70	
鈴木様	H15.7.16	¥10,000		¥70	
新津様	H15.7.18	¥10,000		¥70	
白倉様	H16.3.19	¥10,000		¥70	
計		¥60,000	¥33,898	¥18,943	

基金への寄付は
高輪台郵便局
加入者名　　甲府中学一高東京同窓会
まで御願い致します。

平成16年度甲府中学・甲府一高東京同窓会 役員名簿

平成16年7月1日現在

名誉会長	昭18年	渡辺　喜一	副　会　長	昭30年	神山　　茂	副　会　長	昭33年	飯田冨美子
顧　　問	昭20年	小宮山　優	副　会　長	昭31年	井上　幸彦	監　　事	昭27年	内藤　健二
顧　　問	昭23年	秋山　哲郎	副　会　長	昭33年	笠井　莞爾	監　　事	昭34年	伊東　　昭
会　　長	昭27年	恩田　　宗	副　会　長	昭35年	田中　友昭			
学年幹事	昭　８年	丹沢　平治	昭２６年	飯田　知雄	昭３６年	土川　俊雄	昭４５年	設楽　久敬
	昭　９年	白倉　一郎		小田切照男		中村　敏男		飯島登美夫
	昭１０年	野尻　卓男	昭２７年	新海　豊一		田中　雅子		佐々木まち子
	昭１１年	新津　成美		佐野　靖史	昭３７年	廣池　哲夫	昭４６年	中嶋　文夫
	昭１２年	清水好二郎		小沢　精三		小松　寿恵	昭４７年	高地　貞雄
	昭１３年	宮沢　邦夫		山田　健一		樋泉　靖志		玄間　　稔
	昭１４年	内藤　信二	昭２８年	齊藤　　豊	昭３８年	武内　紘司		佐藤みどり
		深沢　　旭		渡辺　圭子		矢口百合子	昭４８年	八田　政仁
	昭１５年	伊藤　好民	昭２９年	浅川　英司		山田　常夫		林野　妙子
	昭１６年	大森　雅典		五十嵐節子	昭３９年	飯島善一郎		篠原　妙子
		大塚　喬清	昭３０年	神山　　茂		小林　牧子	昭４９年	清水　喜彦
		佐々木武雄		井上　若子		笠井　　收		杉本　光子
	昭１７年	立川　孝幸	昭３１年	平賀　一郎	昭４０年	原　　護	昭５０年	軽石　泰孝
		一之瀬幸男		岩本　福喜		斉藤　勝人		荒井美津子
	昭１８年	柳澤十四男	昭３２年	保科　儒一		水谷　園江	昭５１年	高橋　　久
	昭１９年	跡部　安造		若尾　和子	昭４１年	雨宮　勝美		谷口由美子
		依田　陽一	昭３３年	斉藤　芳樹		小針　直美		海沼　弘忠
	昭20年Ａ	水本　新平		樋川　紘一		高木　悦子	昭５２年	飯野　正仁
	昭20年Ｂ	井上　健造		飯田冨美子	昭４２年	鶴田　裕恵		成島　和仁
		石川禮次郎	昭３４年	内藤　　勲				中山　初美
	昭21・22年	加賀美　彰		清水　紘明	昭４３年	池田　秀雄	昭５３年	坂本　浩志
	昭23・24年	坂本　順二		斉藤　峰子		門西　栄一		雨宮　　均
	昭２５年	小沢　嘉雄	昭３５年	志村　昌也		坂本　徳平	昭５４年	田中　哲哉
		斎藤　邦弘		大野　紘一	昭４４年	清水　　昭	昭６２年	窪田　浩二
				作道　　恒		木造　直美		

平成16年度　一 紅会幹事名簿

平成16年6月28日現在

卒年	氏　名
28	渡辺　圭子
29	
30	井上　若子
31	岩本　福喜
32	若尾　和子
33	飯田　冨美子
34	斉藤　峰子
	村野　久子
35	作道　恒
	小笠原　紘子
36	林　益子
	田中　雅子
37	シマンズ房江
	小松　寿恵

卒年	氏　名
38	矢口　百合子
	梅沢　梅子
39	小林　牧子
	齋藤　美都子
40	水谷　園江
	宇野　由美子
	山縣　萩江
41	高木　悦子
	小針　直美
	尾崎　か代
43	野沢　春海
	竹中みゆき
44	木造　直美
	山田　和美
	峯川　文江

卒年	氏　名
45	佐々木まち子
47	山田　陽子
	小川　早苗
	佐藤　みどり
48	林野　妙子
49	杉本　光子
50	荒井　美津子
	田中　慶子
51	谷口　由美子
	南波　喜久美
	渡辺　ひろ子
52	中山　初美
	吉川　文代

山梨県立甲府中学校・甲府第一高等学校

東京同窓会　会則

平成5年6月17日
平成12年7月14日改正

第一章　　総則

（名称）　第 一 条　この会は、山梨県立甲府中学校甲府第一高等学校東京同窓会という。

（事務所）第 二 条　この会は、事務所を会長の指定する東京都内に置く。

（目的）　第 三 条　この会は、会員相互の親睦を図ることを目的とする。

（事業）　第 四 条　前項の目的を達成するため、この会は次の事業を行う。

一、会報及び会員名簿の発行
二、各種集会の開催
三、その他必要な事項

第二章　　会員

（会員の種類）第 五 条　　この会の会員を分け次の三種とする。

一、普通会員
二、名誉会員
三、特別会員

2　普通会員は、徽典館中学科、山梨県立甲府中学校又は山梨県立甲府第一高等学校（以下母校という。）の卒業生及び母校に在籍した者で首都圏に在住する者並びにこれに準ずる者とする。

3　名誉会員は、普通会員のうち、満八十才以上の者とする。

4　特別会員は、母校校長及び母校に功労があった者で、総会において推薦された者とする。

山梨県立甲府中学校・甲府第一高等学校
東京同窓会　会則

第三章　役員

（役員の種類）第 六 条　この会に次の役員を置く。

一、会長　一名

二、副会長 五名以内

三、学年幹事　若干名

四、監事　二名

（任務）第 七 条　会長はこの会を代表し、会務を統括する。

2　副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を代行する。

3　学年幹事は、会務を処理する。

4　監事は、会計を監査し、総会に報告する。

（選出）第 八 条　会長は、総会において会員のうちから選出する。

2　副会長、学年幹事及び監事は、会員のうちから総会の議を経て、会長がこれを委嘱する。但し副会長、監事の候補者は別に定める運用規程により選出する。

3　学年幹事の候補者は、各卒業期毎に、三名以内を互選する。

（任期）第 九 条　役員の任期はすべて二年とし、再任を妨げない。但し、副会長、監事は原則として三期を限度とする。

2　補欠により就任した者の任期は、前任者の残存期間とする。

第四章　名誉会長及び顧問

第 十 条　この会に名誉会長及び顧問若干名を置くことができる。

2　名誉会長は、会員うちから総会の議を経て、会長これを推戴する。

3　顧問は、会員のうちから総会の議を経て、会長これを委嘱する。

4　名誉会長及び顧問は、会長の諮問に応じ重要事項に参画し、又は役員会に出席して意見を述べることができる。

山梨県立甲府中学校・甲府第一高等学校

東京同窓会　会則

第五章　会議

（種類）第十一条　会議は、総会及び幹事会とする。

（招集）第十二条　総会は、定期総会及び臨時総会とし、定期総会は毎年一回会長がこれを招集する。

臨時総会は、会長が必要と認めたとき、学年幹事の過半数から会議の目的である事項を示して開催の請求があったとき会長がこれを招集する。

第十三条　幹事会は年一回以上開催し、招集は総会に準ずる。

（議事）第一四条　会長は、会議の議長となり議事を処理する。

第一五条　採決を要するときは、出席者の過半数をもって決する。

2　可否同数のときは、議長がこれを決する。

第六章　会計

（経費）第十六条　この会の経費は、次に掲げるものをもってこれに当てる。

一、会費

二、寄付金

三、借入金

四、雑収入

2　名誉会員については、会費を免除する。

（会計年度）第十七条　この会の会計年度は、毎年9月1日に始まり、翌年8月31日に終わる。

第七章　雑則

（異動通知）第十八条　会員は、その氏名、住所、職業等に異動があったときは、速やかに会に通知するものとする。

（会則の変更）第十九条　この会則は、総会の決議によらなければ変更できない。

山梨県立甲府中学校・甲府第一高等学校
東京同窓会　会則

役員候補選出の運用規程

本規程は会則第八条、2項に定める役員（副会長、監事）の候補者を選出する方策について規程するものである。

第一条　会長、副会長、監事及び顧問の合議により候補者を推薦する学年を決定する。

第二条　当該学年は二年毎を一つのブロックとして一人の候補者を推薦する。

第三条　会長は候補者を別途推薦することができる。

第四条　会長、副会長、監事、顧問及び当該学年の幹事の合同会合において総会に計る最終の候補者を決定する。

第五条　上記の規程にかかわらず一紅会の会長は副会長の候補者とする。

東京同窓会積立基金　規定

平成7年9月19日
平成13年5月9（1）甲府中学一高東京同窓会（以下同窓会という）運営の円滑維持および充実化を
　　図るための資金確保を目的とする。
（2）本資金は会員有志からの寄付によるものとし毎年実施する。
　　資金名称は「東京同窓会積立基金」とする。
（3）本基金に関する寄付応募方法は次の通りとする。
　　イ、寄付額は1口1千円とし応募口数に制限は設けない。
　　ロ、応募方法は下記郵便局口座へ振り込みとする。
　　郵便局名　　高輪台郵便局
　　口座番号　　00160－5－724615
　　口座名　　甲府中学一高東京同窓会
（4）本基金の管理及び使用方法は次の通りとする。
　　イ、本基金管理責任者は東京同窓会長とし、事務取り扱いは東京同窓会事務局
　　（担当副会長）が担当する。
　　ロ、本基金は、各年度の運営資金会計とは別会計とする。
　　（注）従来の預金口座とは別の口座を設ける。
　　ハ、当該年度の総会等の行事を担当する実行委員長は、準備期間中必要とする
　　資金について本基金から借り入れ使用が認められる。
　　ニ、実行委員長から準備資金必要額を事務局に申し出があった場合、事務局は
　　これを検討のうえ会長の承認を経て貸与する事とし、決定額を当該年度の
　　運営口座に（従来の山梨中央銀行口座）に振込みを行う。
　　ホ、実行委員長は、当該年度会計決算が終了後に、貸与された資金を事務局宛
　　返却する。（返却方法は高輪台郵便局基金口座宛振込）
（5）前記以外の本基金に関する管理並びに使用等については、必要の都度正副会長
　　会議において協議決定する。　　以 上日改正

一紅会　会則

第1条　この会の名称は「一紅会」（いちこうかい）という。
第2条　この会は、山梨県立甲府中学校甲府第一高等学校東京同窓会(以下東京同窓会という）の中におく。
第3条　この会の会員は、山梨県立甲府第一高等学校を卒業した女性とする。
第4条　この会は、会員相互の親睦を図るとともに、東京同窓会の充実発展に寄与することを目的とする。
第5条　この会を円滑に運営するために「一紅会幹事会」（以下幹事会という）をおく。
第6条　幹事会の運営に次の役員があたる。
① 会長　　一名　幹事会の互選により選出する。
② 副会長　一名　幹事会の互選により選出する。
③ 会計　　一名　幹事会の互選により選出する。
④ 幹事　　各卒業期ごとに若干名を互選する。
第7条　役員の任期および任期の期首と期末は次のとおりとする。
① 会長･副会長
任期は、いずれも2年とし、再選を妨げない。
期首は、2月1日から、期末は翌々年の1月31日までとし、
選出時期は、東京同窓会役員改選年度の前年の11月開催の幹事会とする。
② 会長は、東京同窓会会則役員候補選出の運用規程第五条により、東京同窓会役員改選年度に副会長候補者として東京同窓会総会の議を経て就任する。
③ 会計　　任期は2年で再選を妨げない
東京同窓会の会計年度に準じて，改選を行う。
④ 学年幹事は、①に準ずる。
⑤ 補欠により就任した役員の任期は，前任者の残存期間とする。

一紅会　会則

第8条　この会の運営に関する決議は、幹事会にて出席者の過半数を以って決定する。
第9条　幹事会は、次の事を行う。
① 幹事会を年二回以上開催
② 第4条の目的を達成するための諸事業の企画及び実行
③ 東京同窓会幹事会への出席等
④ 会計に関する話し合い及び決議
⑤ その他
第10条　幹事会に事務局を置き、東京同窓会の当番幹事学年等が、若干名(幹事を含む)で
この運営にあたる。
第11条　この会の運営費用は、次によって賄う。
① 東京同窓会からの援助金
② 寄付金
③ 雑収入
第12条　この会の会計年度は、毎年9月1日より翌年8月31日とする。
第13条　この会則は、平成16年(2004)2月1日より改定施行する。

甲府中学・甲府一高 東京同窓会 活動一覧表
平成11年～平成16年 1/2

年 度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
当番学年	昭和36・52年卒	昭和37・53年卒	昭和38・54年卒	昭和39・55年	昭和40・56年	昭和41・？年
引継会	9月 9日(水) 銀行倶楽部	9月 29日(金) 銀行倶楽部	9月 12日(水) 銀行倶楽部	9月17日(火) 銀行倶楽部	9月26日(金) 銀行倶楽部	？月？日(？) ？
正・副会長会			4月 5日(木) 東京會舘	2月22日(金) 東京會舘	3月17日(月) 東京會舘	2月23日(月) 東京會舘
学年代表 幹事会	4月13日(火) 東京會舘	5月15日(月) 東京會舘	5月9日(水) 東京會舘	5月9日(木) 東京會舘	5月7日(水) 東京會舘	5月11日(火) 東京會舘
総 会	7月10日(土) 東京會舘	7月14日(金) 東京會舘	7月13日(金) 東京會舘	7月12日(金) 東京會舘	7月11日(金) 東京會舘	7月 9日(金) 東京會舘
出席者数	468名 (女性92名) (来賓7、特別会員	505名 (女性89名) (来賓7、特別会員	470名 (女性85名) (来賓7、特別会員	462名 (女性78名) (来賓13、特別会員	495名 (女105名) (来賓12、特別会員	500名 (目標) (来賓？、特別会
会 費	男性 ¥10,000 女性 ¥10,000	男性 ¥10,000 女性 ¥10,000	男性 ¥10,000 女性 ¥10,000	男性 ¥10,000 女性 ¥10,000	男性 ¥9,000 女性 ¥9,000	男性 ¥8,000 女性 ¥8,000
年次繰越金	¥528,340	¥489,350	¥530,222	¥485,625	¥1,575,350	¥500,000(目標)

甲府中学・甲府一高 東京同窓会 活動一覧表

平成11年～平成16年　2/2

年 度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
催し物	・合唱 音羽ゆりかご会 ・太鼓 日本太鼓同好会（潮見台みどり幼稚園）	・チアリーダーによる演技 ・ 福引	独唱 伊東 剛 伴奏 田中 明子 司会 伊藤 英敏（元YBSアナウンサー） 合唱38会合唱団クイズ・甲斐の国、不思議発見	懐かしのスイングジャズ特集 39年卒を中心とするブラスバンド部、応援部OBによるスイングジャズ、マンボ、ルンバの生演奏	笹本茂晴 クァルテット(BGM)	・独唱（41卒） 中嶋啓子 梶圭子 ﾋﾟｱﾉ伴奏 ・BGM ﾋﾟｱﾉ演奏 ・甲州ワイン試飲 ﾜｲﾝｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ
特　記	・ テーマ:「いい日出会い」 ・日新鐘第6号発 ・初めて土曜日昼に開催	・テーマ;「いま、新たなチャレンジ」 ・日新鐘第7号発 ・役員改選 ・新任副会長 恩田,神山,井上,笠井,五十嵐 監事;小宮山,内藤 顧問;大森,立川,伴野,飯野	・テーマ:「新世紀共生の時代へ」 ・日新鐘第8号発行 秋山哲朗新顧問	・テーマ:「改革　そして未来」 ・日新鐘第9号発行 ・役員改選 渡辺新名誉会長 恩田新会長 田中新副会長 伊東新監事 小宮山新顧問	テーマ:「草のように樹のように」 ・日新鐘第10号発	・テーマ:「結び直そう同窓の絆」 ・日新鐘第11号発 ・東京同窓会名簿作成配布 ・役員改選 飯田副会長新任 他再任
当番学年 代表幹事	〈 幹事長 〉 土川俊雄 〈 副幹事長 〉 太田東洋男 前馬美代子 〈 事務局長 〉 中村敏男 (36年卒)	〈 幹事長 〉 雨宮　忠 〈 副幹事長 〉 廣池哲夫 小松寿恵 〈 事務局長 〉 樋泉靖志 (37年卒)	〈 幹事長 〉 武内紘司 〈 副幹事長 〉 堀内 高 矢口百合子 〈 事務局長 〉 山田常夫 (38年卒)	〈 幹事長 〉 飯島善一郎 〈 副幹事長 〉 波羅芳武 小林牧子 〈 事務局長 〉 笠井　收 (39年卒)	〈 幹事長 〉 原　護 〈 副幹事長 〉 佐野允夫 水谷園江 〈 事務局長 〉 斉藤勝人 (40年卒)	〈 幹事長 〉 高木悦子 〈 副幹事長 〉 内藤茂好 小針直美 〈 事務局長 〉 雨宮勝美 (41年卒)

甲府一高東京同窓会 「一紅会」の活動
平成11年～16年 1/2

年度	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年
当番学年	昭和36年卒	昭和37年卒	昭和38年卒	昭和39年卒	昭和40年卒	昭和41年卒
一紅会 幹事会	第8回幹事会 四谷ｱｰﾊﾞﾝｸﾗﾌﾞ	第11回幹事会 四谷ｱｰﾊﾞﾝｸﾗﾌﾞ H11/11/10(火)	第14回幹事会 四谷ｱｰﾊﾞﾝｸﾗﾌﾞ H12/11/13(月) ・会計承認　会則追記	第17回幹事会 四谷ｱｰﾊﾞﾝｸﾗﾌﾞ H13/11/6(火)	第21回幹事会 四谷ｱｰﾊﾞﾝｸﾗﾌﾞ H14/11/13(水) ・副会長代行追記	第24回幹事会 神宮前区民会館 H15/11/28(金) ・副会長代行　追記 ・役員改選選挙新会長副会長選出 ・会長任期中途辞任
一紅会 新春講演会	第2回 新春講演会 H11/1/23(土) 井上幸彦氏 四谷ｱｰﾊﾞﾝｸﾗﾌﾞ	第3回 新春講演会 H12/1/15(土) 平野忠彦氏 一ツ橋 如水会館	第4回 新春講演会 H13/1/20(土) 島田紀夫氏 ｱﾙｶﾃﾞｨｱ市ヶ谷	第5回 新春講演会 H14/1/26(土) 丸山昭氏 ｱﾙｶﾃﾞｨｱ市ヶ谷	第6回 新春講演会 H15/1/18(土) 山本久氏 ｱﾙｶﾃﾞｨｱ市ヶ谷	第7回 新春講演会 H16/1/31(土) 中村和夫氏 ｱﾙｶﾃﾞｨｱ市ヶ谷
反省会	四谷ｱｰﾊﾞﾝｸﾗﾌﾞ H11/2/12(金)	四谷ｱｰﾊﾞﾝｸﾗﾌﾞ H12/1/27(木)	ｱﾙｶﾃﾞｨｱ市ヶ谷 H13/2/15(木)	銀座高松建設夢工房 H14/2/19(火)	表参道・バルバコア H15/2/7(金)	第25回臨時幹事会 神宮前区民会館 ・新役員就任 ・会則改定追記 H16/2/6(金)
東京同窓会 幹事会	H11/4/13(火) 東京會舘	H12/5/15(月) 東京會舘 五十嵐一紅会会長副会長新任	H13/5/9(水) 東京會舘	H14/5/9(木) 東京會舘 五十嵐一紅会会長副会長再任	H15/5/7(水) 東京會舘	H16/5/11(火) 東京會舘 飯田一紅会会長副会長新任

甲府一高東京同窓会 「一紅会」の活動

平成11年～16年 2/2

年度	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年
一紅会 幹事会	第9回幹事会 四谷ｱｰﾊﾞﾝｸﾗﾌﾞ H11/7/10(火)	第12回幹事会 四谷ｱｰﾊﾞﾝｸﾗﾌﾞ H12/6/15(木)	第15回幹事会 四谷ｱｰﾊﾞﾝｸﾗﾌﾞ H13/6/20(水)	第18回幹事会 四谷ｱｰﾊﾞﾝｸﾗﾌﾞ H14/4/5(金) ・一紅会会長再任 第19回幹事会 四谷ｱｰﾊﾞﾝｸﾗﾌﾞ	第22回幹事会 四谷ｱｰﾊﾞﾝｸﾗﾌﾞ H15/6/27(金) ・一紅会の存続か否か継続討論	第26回幹事会 神宮前区民会館 H16/6/23(水)
東京同窓会	H11/7/10(土) 東京會舘	H12/7/14(金) 東京會舘	H13/7/13(金) 東京會舘	H14/7/12(金) 東京會舘	H15/7/11(金) 東京會舘	H16/7/9(金) 東京會舘
一紅会 幹事会	第11回幹事会 ﾊﾟﾚｽﾎﾃﾙ	第13回幹事会 ﾎﾃﾙﾌﾗﾛｼｵﾝ青山	第16回幹事会 ｼｬｰｳｯﾄﾞ	第20回幹事会 ﾎﾃﾙｲﾝﾀｰｺﾝﾁﾈﾝﾀﾙ東京ﾍﾞｲ	第23回幹事会 東商スカイルーム ＊次回幹事会にて一紅会存続か否かを決定す	第27回幹事会 神宮前区民会館
引継会	H11/7/26(月)	H12/7/28(金)	H13/8/24(金)	H14/9/13(金)	H15/9/19(金)	未定
新春講演会 ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ会 特記事項	ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ 会合 東京同窓会より 「一紅会」への謝辞	ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ 会合 「一紅会」役員改選 会長　五十嵐節子 副会長　井上若子 ＊会則検討	ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ 会合 「一紅会」会則追記 第5条 ・会計1名理事会の総意で選出 ・任期はいずれも2年間とし再任を妨げない ・会計小松	ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ会合 「一紅会」会長再任　五十嵐節子 ・副会長未選出	ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ会合 「一紅会」副会長代行が必要になった時は、学年がこれを行う幹事 ・会計改選 新会計　宇野由美子	・「一紅会」会長副会長改選 新会長　飯田冨美子 新副会長水谷園江 を選出 「一紅会」会則改訂追記 ・2月の臨時幹事会は新春講演会の反省会を兼ねて開催

山梨県立甲府中学校校歌

昭和三年十月二十三日制定

三井甲之　作詩

東京高等音楽院　作曲

一、我等は日本に生まれたり
神の御代より一系の
皇統戴く我が国に
生まれしことのうれしさよ
みくにの栄えは天地と
共に窮りなかるべし

二、大和島根に山めぐる
甲斐の国あり水清き
郷土の歴史顧みよ
我等の務め軽からず
見よや南に富士ケ嶺は
皇国の鎮めと聳えたり

三、大海原の揺りやまぬ
波をも風をもしのぎつつ
護れ皇国を諸共に
国民承りて国のため
撓まず萎縮まず辟易がず
進むぞ大和ごころなる

山梨県立 甲府第一高等学校 校歌

昭和二十三年十月二十二日制定

上條　馨　作詞
小松　清　作曲

一、甲斐の国　み中に建ちて
古へゆ　雄心伝へ
新しき　世の鑑とし
勉めてむ　この学舎

二、日に新た　また日に新た
弥高き　のぞみをもちて
真なる　理究め
励みなむ　若人我等

三、聳え立つ　芙蓉の高根
清き哉　甲斐の山川
もろともに　玉と磨きて
賛くべし　天地の化育

応援歌

起て撃て勝て

起て撃て勝て
甲府一高　一高
その名ぞわが母校
仰ぐ芙蓉の峰さやか
穹天まさにとゞろかん
見よ精鋭の集えるを
結べる眉に必勝の
誓ひは固しわれらが精鋭
おゝ
起て撃て勝て
甲府一高　一高
その名ぞわが母校